



勅書 奉 從
公儀被仰給
萬延二年竊取御紙

3963



414
A1261

竊以救助之事久年之



思公別分年子國之病之幸及幸之土治是

沛騰也之之の任能之の以候被

同食民之國之也古民之國定能之也

學生

膳与日記

天正十一年四月
隈侯爵邸寄

所痛之故為遊且今度

和官涉險阻所及結之機或今至其時
思其因之從

所自詳其意五拾枚官所民之至其機也
下賜方報其御三所官配右行所自也
或道之七加却若也

皇國之機也山城也

所勝之之機民之固其時彼

聞命其機也山城也軍之機也
極機

所自詳其意五拾枚官所民之至其機也

かきかきかきかき

一 かくかくかくかくかく

かくかくかくかくかく

かくかくかくかくかく

かくかくかくかくかく

かくかくかくかくかく

かくかくかくかくかく

かくかくかくかく

かくかくかくかく

かくかくかくかく

片

大田

かくかくかくかく

かくかくかくかく

右之通之諸事而語法物以法從之
涉者通之故中從命之其子之亦在通之

二月

記伊之諸事

去國諸江
以國計

水戶郡之諸事而語法物以法從之
所事者其之諸事而語法物以法從之
水戶郡之諸事而語法物以法從之
所事者其之諸事而語法物以法從之

